



初等部だより 9月号

鎌倉女子大学初等部

平成28年8月29日

第6号

私たちの夏休み研修！

部長 松本安博

台風接近の2学期始業式となりました。最高気温が25℃以上の日を夏日、30℃以上の日を真夏日、35℃以上の日を猛暑日というようですが、この後もまだまだ猛暑日が続くそうです。今一度ご家庭でも、健康生活や登下校の安全について声掛けをよろしくお願いいたします。

初等部では、今年の夏休みも昨年に引き続き、環境整備が図られました。昨年は、各教室の黒板が電子黒板になりました。今年は、32台のiPadに加えて校内放送システム「みらいスクールステーション」が導入され、映像が各教室に一斉配信できるようになりました。これによって、これまで音声だけで行っていましたお昼の放送や雨天時の朝会などの校内放送が、映像で流れるようになります。また、廊下や階段の壁の塗り替えと床の張り替え、教室の内装工事とともに、初等部校舎2階と3階のトイレの改修工事が行われ、ウォシュレット付きの洋式トイレが備えられました。

ICT環境の充実が図られ、綺麗で明るくなった学び舎で、感謝と奉仕の教えのもと、「豊かな心」と「確かな学力」、「健やかなからだ」を身に付けた品位ある初等部生の育成に努めていきたいと考えています。

来月17日（土）は、土曜授業参観日となっています。ご家族そろって来校いただき、初等部版アクティブラーニングを中心とした授業の参観とともに、リニューアルされた学び舎を是非ともご覧いただきたいと思っております。

さて、この夏休み、私たち職員も指導力のより一層の向上をめざして研修に取り組みました。大学で講義を受けてきた職員、私立小学校協会の夏季研修会やセミナーに参加してきた職員などいろいろです。

加えて初等部では、昨年度より夏季休業中の自己研修についての発表会を開いています。2回目となる今年は、ICT機器を活用した発表が増え、プレゼンテーション力にも一段と磨きがかかったようでした。

発表内容の多くは、これからの道徳教育や英語教育、体育教育、音楽教育など、日頃の教育活動を通して見出した課題の追究でしたが、自らの実体験や読書、趣味、関心事、故郷、家族の仕事の紹介とそこから学んだことなど、多岐にわたっていました。しかし、いずれもこれからの教科指導や児童理解、児童指導に直結し、指導に活かせるものでした。

初等部では、今年も研究研修推進委員会を中心に、研究と研修の充実に取り組んでいます。研究面では、前述の発表会でも「7つの習慣によるアクティブラーニングの実践と学校改革」について発表がありましたが、今年度「学び合う授業の創造」をテーマに「初等部版アクティブラーニング」の開発に取り組んでいます。

具体的には、本学の大学から講師を迎えて、年間6回の全体授業研究と個人授業研究に取り組んでいます。

また、研修面では、前述の発表会でも「薙刀の袴の着付け」についての発表がありましたが、教科指導や児童理解、児童指導、安全などの実技研修に取り組んでいます。来月5日（月）には、神奈川県警のご指導を受けて、不審者侵入を想定しての安全対応研修を計画しています。

初等部では、これからも職員一同、日々自己研鑽・自己修養に励み、教育活動の一層の充実に努めてまいりたいと考えています。

結びになりますが、今週は各学年ともに、夏休み中の宿題が持ち寄られることとなります。天候も気になります。各学年、各学級に応じて計画的に持ち寄れるよう、ご家庭におかれましてもご配慮とご協力をよろしくお願いいたします。

追伸)

初等部の英語教育が雑誌「AERA English (特別号)」に掲載されます。9月初旬に書店にて販売予定となっています。是非ご覧ください。